

通級指導教室での支援のあり方 —ことばの支援を中心に—

静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会研修会

2024/12/5

三島市民文化会館

通級による指導

令和4年度 通級による指導 実施状況調査結果より引用
https://www.mext.go.jp/content/20241107-mxt_tokubetu02-000037897_1.pdf

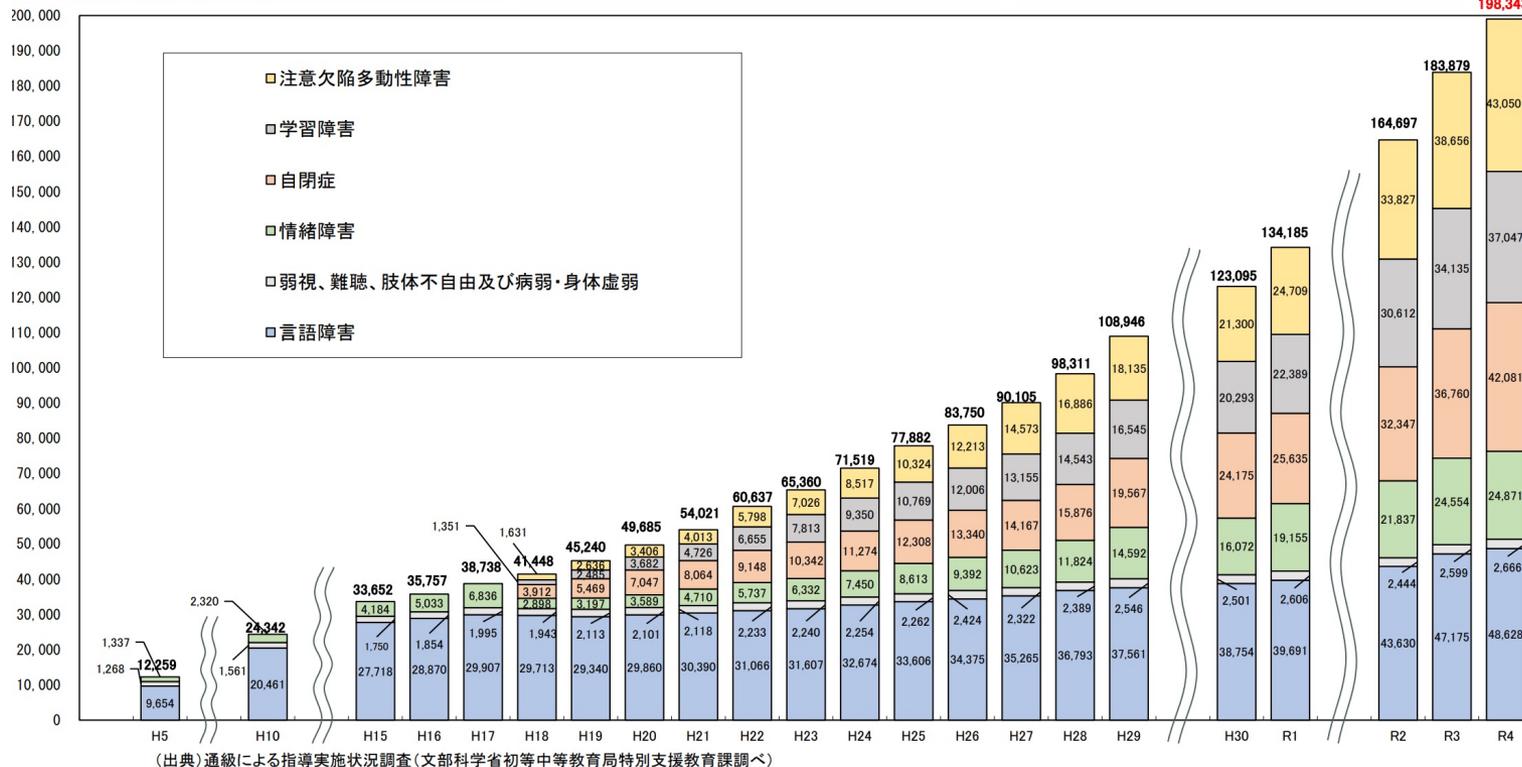
通級による指導を受けている児童生徒数の推移（障害種別）

1.概要



文部科学省

198,343



(出典)通級による指導実施状況調査(文部科学省初等中等教育局特別支援教育課調べ)

R4年度、通級による指導を受けている児童生徒は、198,343人(小学生164,735人、中学生31,553人、高校生2,055人)

通級による指導とは



「僕はできないんだ」と、ずっと思っていたけど、自分の得意なやり方と苦手なやり方を知って、「僕の得意な方法でやればいいんだ」っていうことが分かったんだ。前より、勉強が楽しくなったよ。



通級は、心の安らぎの場所でした。先生が私の話をちゃんと聞いてくれて、自分の存在を温かく受け入れてくれました。ここで学んだコミュニケーションの取り方が、卒業後の新しい人間関係を作る際に、大きく役に立っています。自分を変えてくれたステキな場所です。

通常学級の先生が通級による指導をどう考えているか？

- 通常学級の担任は、通級指導で何をしているのかを、知っているのか？知ろうとしているのか？
- 通常学級の担任は、通級に行ったら、〇〇ができるようになるかと考えてはいないか？
 - どもらないで話せるようになる
 - 宿題を終わらせることができる
 - 文字が読めるようになる など

通級による指導の目標

病院などで行う指導とはどのように違うのか？

◆通級指導教室の指導は「授業」

◆個々の幼児児童生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達 of 基盤を培う。（自立活動の指導）

吃音の子どもへの支援

- どもらないで話せるようになりたいという子どもの願い
- 子どもたちの生活を支える
- 困っていない子どもの支援

どもらないで話したい！



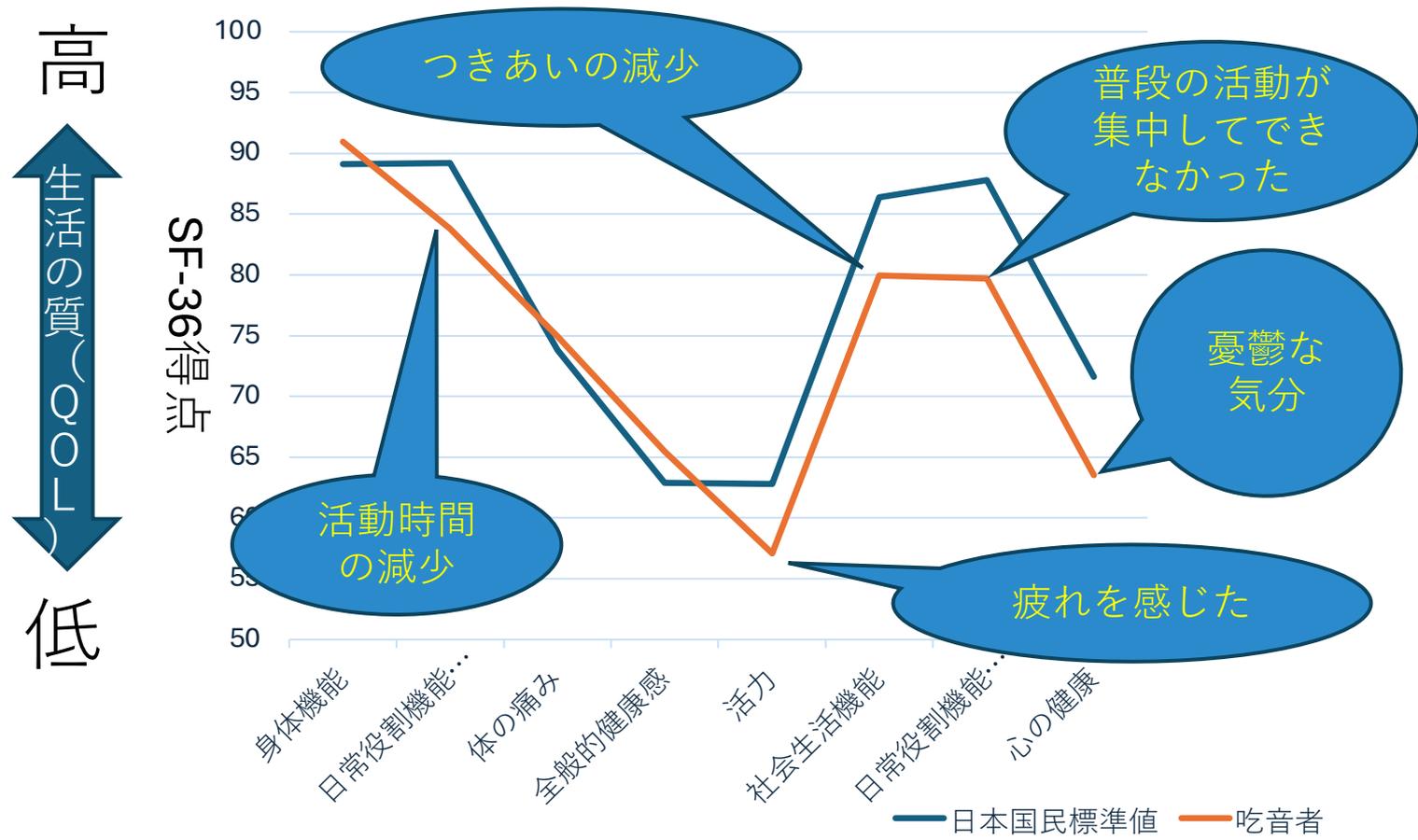
ぼくも仲間に入りたいな

どうしてぼくだけが...

【対策】
同じ吃音の仲間に出会う

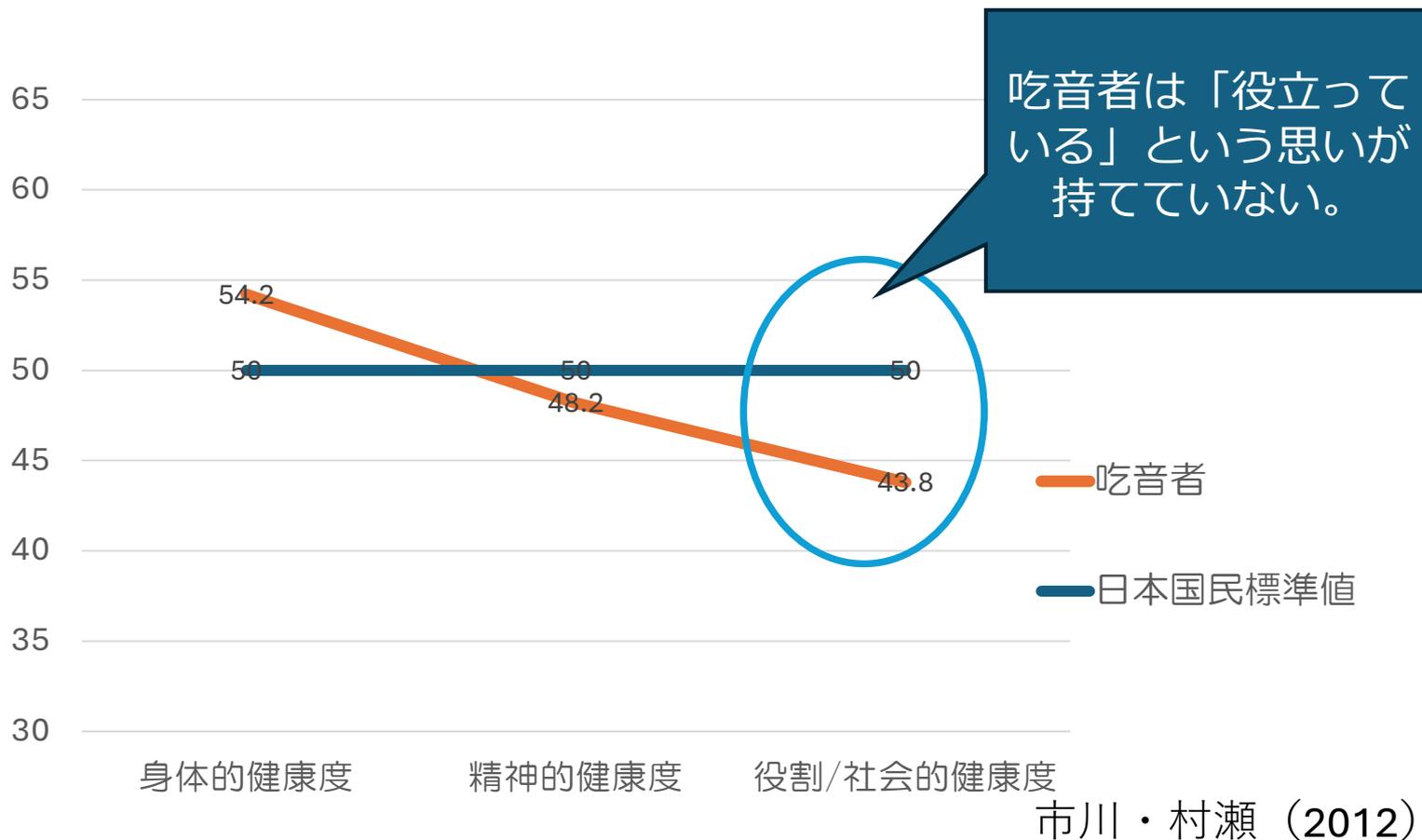
図1 吃音のある子どもの様子

成人の吃音の人のQOL



市川・村瀬 (2012)

成人の吃音の人のQOL



【対策】

役立っているという思いが持てるような経験やまわりのことばかけを意識的に増やす

吃音の人の就労

- 吃音があると仕事に就けないと思っている
- 面接試験が心配で、採用試験が受けられない
- 電話対応がある限り、仕事に就けないと思っている

【対策】

ライフモデルに出会う

吃音のことを正しく知る

吃音のことを、相手に伝える

こうして欲しいと言える

対策（代替りの方法）を考える

通級指導教室の指導は授業

- 学齢期に必要な言語力

話す・聞く・読む・書く

- もてる力を発揮して、いきいきと過ごせる環境を自分でつくり出す力
- 「できた！」の経験（特に、人前で話すなど）

吃音を正しく理解してもらおう

- 吃音は育て方の問題ではない（何かをしたから、何かをしなかったからではない）
- 「ゆっくり話してみたら」「落ち着いて話してみたら」は、間違ったアドバイス
- 「気にしないでいれば治る」も間違ったアドバイス
- 話さないですむ配慮は、配慮にならない
- 吃音を見て見ぬふりをする対応は、間違っている

読み書きの苦手(LD)な子どもの支援

- ディスレクシア（読み障害）
- ディスグラフィア（書き障害）

小学校に入って、文字による学習が始まってから気づかれる問題

「学業不振がもたらされて、上記技能を必要とする日常生活を損なう段階で初めて診断されるものです。」
(厚生労働省)

まわりが気づいた時には、子どもはすでに、学習不振と低い自尊感情に苦しんでいる

早期発見・早期対応が重要

LDの子どもの思い

どうせやっても
できない

みんなのように
できたらいいな

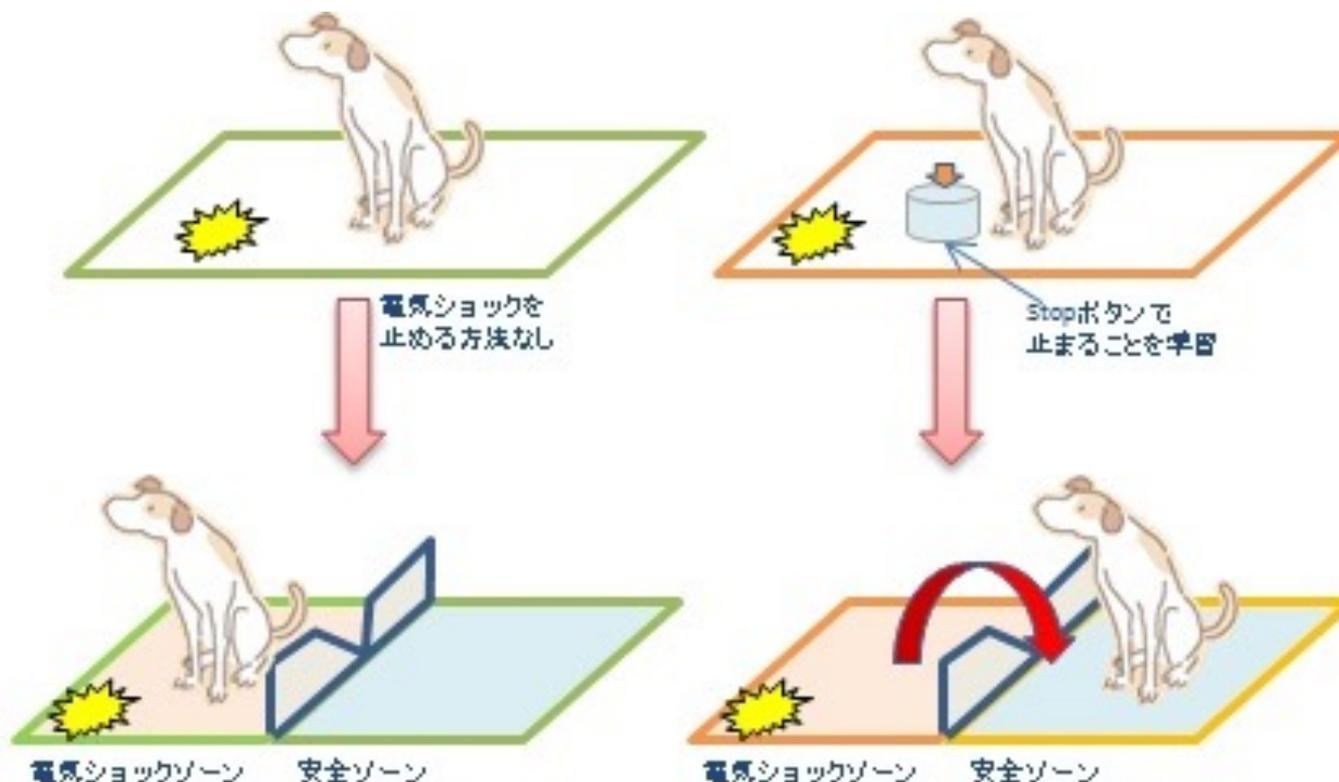
何で諦めちゃうの？

どういう教え方をしたらいいの？



なぜ、どうせやってもできない と思っているのか？

米国の心理学者セリグマン（1967）の学習性無力感



「どうせやってもできない」を 学習すると、どうなるのか？

- 情緒的に混乱する、不安が高い
- できるという見通しが持てない
- 簡単なことでも、やろうとしない

これらは、失敗経験の繰り返しから、学習したこと
(LDトラウマ)

【対策】

できた！わかった！の経験を積み重ねる

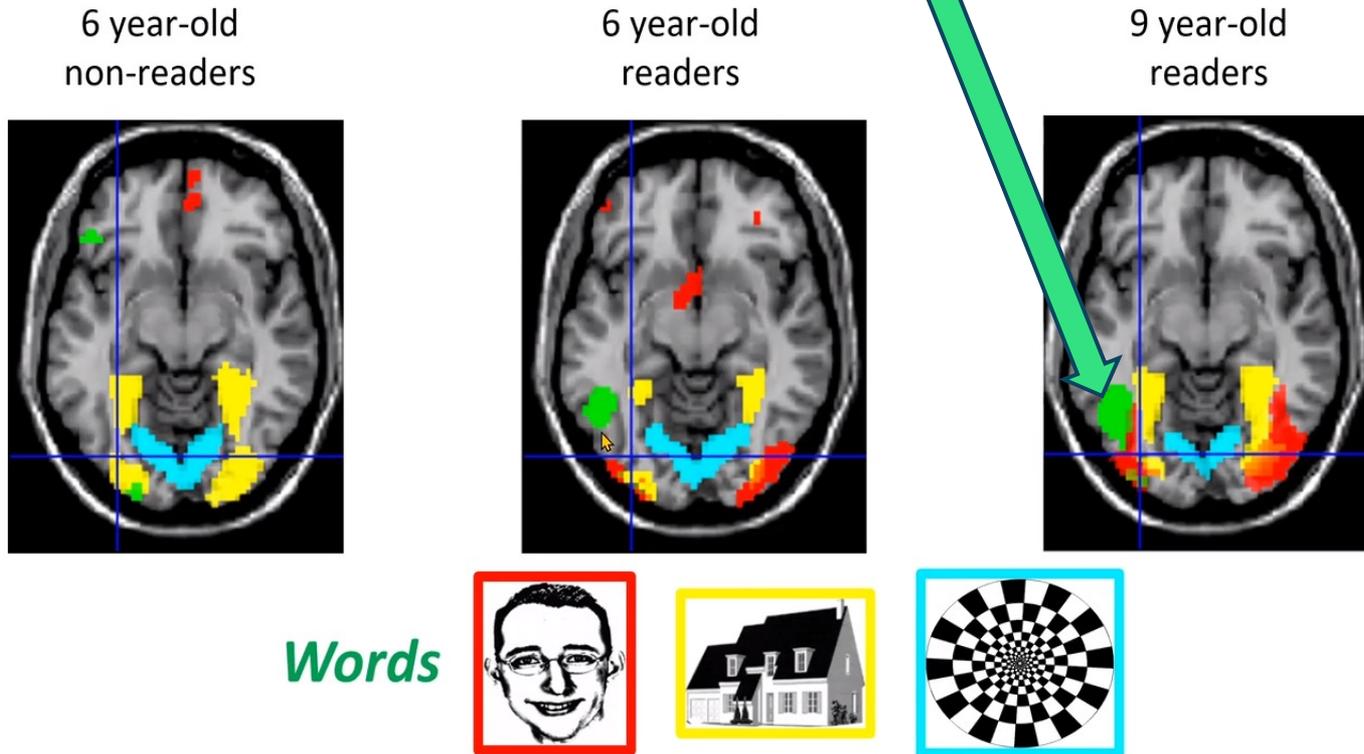
文字が速く読める理由

【タイポグリセミア】

こんにちは みさなん おんげき ですか？
わたしは げんき です。この ぶんよしう は
いりぎす の ケブンツリジ だがいく の
けゆきんう の けっか
にんげんは もじ を にしんき する とき
その さしいよ と さいご の もさじえ あいてつれ
ば じばんゆん は めくちゃちゃ でも
ちんやと よめる という けゆきんう に
もづいとて わざと もじの じんばゆん を
いかれえて あまりす。

練習すれば文字が読めるようになるのか

視覚性単語形態領野 (VWFA)



Dehaene-Lambertz (2021) The British Dyslexia International Conference 2021 の特別講演より引用

LDの子どもの支援

難聴児



機器を使って補う

補聴器

人工内耳

情報処理の特性に
合わせる

手話

文字

映像・図

ディスレクシア・ディスグラフィア



ICT機器

特性に合わせた記憶と
注意の方略

成功した人はどのような力があるか（発達障害のある人の例から）

① Grit（やり抜く力）？

② Strengths（強み）？
得意を活用する

Mental Strengths

- May possess a high pain tolerance
- Incredibly determined - never gives up
- Sets personal goals and reaches them
- Highly inquisitive
- Overcomes obstacles to achieve success
- Fantastic memory for whole words, texts, lyrics etc
- May possess an amazing understanding of mechanics electronics or computers
- Can tell or write amazing stories
- May have a structured mind to process new information
- Big picture, strategic thinkers
- High level managers

Personality Strengths

- Excellent communicators
- Popular with their peers
- Fantastic organisers
- Good at delegating
- Great leaders and project managers
- Incredible public speakers
- Can troubleshoot and problem solve
- Quick witted and funny
- Caring towards people and animals
- Intuitive and switched on

Physical Strengths

- High energy levels
- Capable on both the right and left sides
- Excels in physical activities
- Incredible at sport
- Fast reflexes and response rates
- Great dexterity
- High physical endurance levels

Visual Strengths

- Can visualize in three dimensions from every angle
- Sees the world in incredible detail
- Has heightened appreciation of colour and form
- Excellent hand-eye, foot-eye coordination

Auditory Strengths

- Heightened sense of hearing
- Well developed vocabulary
- Excellent memory for rhythm, beat, tone - music
- Hears new information and remembers it

Dyslexic Strengths
What are you really good at?

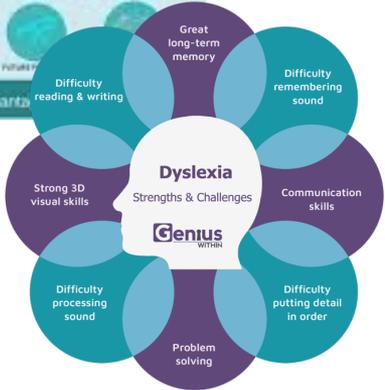
DYSLEXIC MIND STRENGTHS

M-STRENGTHS
Musical Reasoning - Learning about the properties of Musical notes

I-STRENGTHS
Spatial Reasoning - Ability to Spot Relationships between Different views, Objects, or Different Points of View

N-STRENGTHS
Narrative Reasoning - Listening and Learning with Stories

D-STRENGTHS
Dyslexic Reasoning - Learning to Connect with Reading Strategies, Multiple Sources, and Apply to their Learning



LDの子どもへの読み書きの支援

- 失敗経験を積み重ねない
- ICT機器を活用する
- 子どもへの自己理解を支援する
- 将来どのように役立つかの見通しを持つ
- ✓ ICT機器を使っても、さらにできなくなることはない
- ✓ ICT機器を使っている場合、そのうち自分で読み書きができるようになるわけではない

発音がうまくできない子どもの支援

- 発音がうまくできない理由は何か

耳の聞こえが悪い

口の中に何らかの器質的な問題がある

中枢神経に問題がある

誤って身についた癖

医療的な措置ができるのであれば、まずはそれが最優先（医療との連携が重要）

言語聴覚士に言語訓練を依頼する
在籍学級での理解を得る

教員は教育現場でできることをする

「合理的配慮」を活用する

- 本人がどうして欲しいのか？が重要
- 配慮を受けた経験がなければ、本人にもどうして欲しいのかはわからない
- 自分の特性を理解し、相手にどうして欲しいかを、自分で、相手に伝えられることが重要